



2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月9日
東

上場会社名 株式会社カンセキ 上場取引所
 コード番号 9903 URL https://www.kanseki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大田垣 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 村山 和弘 (TEL) 028-659-3112
 定時株主総会開催予定日 2021年5月20日 配当支払開始予定日 2021年5月21日
 有価証券報告書提出予定日 2021年5月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	41,592	14.6	3,153	80.8	2,911	77.2	1,795	76.8
2020年2月期	36,304	8.1	1,744	30.7	1,643	38.1	1,015	47.2

(注) 包括利益 2021年2月期 2,039百万円(60.6%) 2020年2月期 1,269百万円(69.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年2月期	258.24	254.90	20.2	10.4	7.6
2020年2月期	145.39	143.70	13.7	6.2	4.8

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 一百万円 2020年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	28,857	9,903	34.1	1,416.83
2020年2月期	27,353	8,033	29.1	1,145.85

(参考) 自己資本 2021年2月期 9,826百万円 2020年2月期 7,973百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	3,591	△518	△1,921	2,770
2020年2月期	1,205	△31	△772	1,618

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年2月期	—	5.00	—	7.50	12.50	87	8.6	1.2
2021年2月期	—	10.00	—	12.00	22.00	152	8.5	1.7
2022年2月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		8.9	

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,800	6.6	1,800	13.5	1,750	14.5	1,080	14.5	155.71
通期	43,500	4.6	3,160	0.2	3,050	4.8	1,880	4.7	271.06

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期	8,050,000株	2020年2月期	8,050,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期	1,114,251株	2020年2月期	1,091,335株
③ 期中平均株式数	2021年2月期	6,953,718株	2020年2月期	6,985,460株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年2月期の個別業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	41,574	14.6	3,140	81.3	2,898	77.7	1,787	77.4
2020年2月期	36,286	8.1	1,732	31.2	1,631	38.8	1,007	48.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期	257.04		253.71					
2020年2月期	144.26		142.58					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年2月期	28,773		9,836		33.9		1,407.20	
2020年2月期	27,259		7,972		29.0		1,137.09	

(参考) 自己資本 2021年2月期 9,759百万円 2020年2月期 7,912百万円

2. 2022年2月期の個別業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	21,761	6.4	1,786	13.1	1,736	14.1	1,069	13.8	154.13
通 期	43,482	4.6	3,144	0.1	3,036	4.8	1,871	4.7	269.76

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
5. その他	24
(1) 販売及び仕入の状況	24
(2) 役員の異動	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2020年3月1日から2021年2月28日まで)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により、回復基調にあった景気もリーマンショック以来の経済的・精神的ダメージを受け、また新たな脅威と成り得る変異ウイルス等も発生し、景気低迷の長期化を余儀なくされております。新型コロナウイルス感染者の増加と減少が周期的に発生する環境の中、緊急事態宣言等の感染拡大抑止対策が取られる一方で、「Go Toトラベルキャンペーン」や「プレミアム振興券の発行」等の政府・自治体による景気浮揚策が行われるなど、陰陽混在の大変混乱した情勢となっており、業種・業態間の業況の好不調の差も未だに著しく、生活者の消費行動も大きく変化するなど、不透明な経済情勢となっております。

この様な中、当グループは、お客様・お取引先様・従業員の新型コロナウイルス感染防止の為、所管保健所・自治体等と連携を図りながら、必要な対策を進めてまいりました。緊急事態宣言下の感染拡大期には自治体からの要請に応じて、感染拡大防止を目的とした休店や営業時間の短縮等を行い、また営業現場におきましても従業員のマスク着用の他、レジ待ちの間隔線や飛沫防止シールド設置をするなどの営業体制を取ってまいりました。

営業面におきましては、期初からの新型コロナウイルス感染防止の為の衛生用品の消費拡大の他、緊急事態宣言に伴う、所謂「巣籠り需要」や「屋外レジャー需要」の拡大により、当社各セグメントの業績も関連する動きがみられました。ホームセンター事業では感染防止対策品の他、DIY・園芸・ガーデニング関連用品等が活発な動きを見せております。WILD-1事業におきましても主力のキャンプ関連用品のプライベート・ブランド商品が、オンライン販売を中心に大きく伸長した他、アウトドアレジャー関連用品全般でも好況が続いております。専門店事業の業務スーパーにつきましては、一般消費者の利用拡大が業務需要回復の遅れを上回り、安定した伸長が続いております。また、当社のオフハウス店舗では、ブランド商品等の店頭買取りに停滞感が続いておりますが、ハードオフグループのネットモールへの積極参加により、販路拡大を図っております。

経費面におきましては、新型コロナウイルス感染防止への対策関連経費等の増加要因が継続発生しておりますが、販売促進計画の見直し及びリモート会議へのシフトや国内外の出張自粛による交通費の減少等により、販売管理費等の増加を抑制いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は415億92百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は31億53百万円(前年同期比80.8%増)、経常利益は29億11百万円(前年同期比77.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は17億95百万円(前年同期比76.8%増)となり、増収増益になりました。

なお、当社グループの報告セグメント事業別経営成績は次のとおりです。

[ホームセンター事業]

ホームセンター事業につきましては、当連結会計年度を通して新型コロナウイルス感染防止対策を取りながらの営業が続いております。WITHコロナに代表される生活スタイルは、あらゆる生活シーンで衛生面を優先・重視する形に変化し、且つ定着しております。期初に大幅な需要増加が発生した新型コロナウイルス感染防止関連の衛生用品についてもマスク・アルコール消毒液等の商品供給体制が整い、生活必需品の一つとして安定購買されております。また、当初の緊急事態宣言以降のステイホーム要請により喚起された在宅需要の拡大は、ホームセンター事業が得意とする、DIY・家屋修繕関連や園芸・ガーデニング関連分野を中心とする商品群の安定伸長に繋がっております。

一方では、来店されるお客様の「密集」の状態を避ける為に販売促進計画・イベントの見直しや調整の他、緊急事態宣言下では営業時間の短縮に取り組みました。前年度9月に消費増税の駆け込み需要やその後の台風19号による災害復興需要の発生がありましたが、当連結会計年度は前連結会計年度実績を上回る水準で推移いたしました。3月に新規出店いたしました栃木そのべ店(栃木県栃木市)も、既存の栃木店と併せて順調に推移しております。また、商圈が一部重複する大平店(栃木県栃木市)を9月に退店いたしました。

これらの結果、ホームセンター事業の営業収益は、191億28百万円(前年同期比8.0%増)、セグメント利益は、10億93百万円(前年同期比157.1%増)となりました。

[WILD-1事業]

WILD-1事業につきましては、当初の緊急事態宣言下でのゴールデンウィークのアウトドア最大需要期に、自治体からの休業要請に基づき全店休業いたしました。新型コロナウイルス感染防止対策を取りつつ、ほぼ通常営業体制に戻っております。越県行動が抑制される中、手軽なレジャーとして新たにアウトドアを始められる方の増加や、最大需要期にご利用出来なかった多くの会員ユーザー様の来店も戻った事で、キャンプ関連商品だけでなく、フィッシングやウェア等も相乗的に伸長を続けております。近年、秋から冬場にかけてオフシーズンに向かうはずのアウトドアレジャーは、焚火キャンプや冬キャンプ需要の高まりやソロキャンプ等、ライフスタイルに合わせて楽しむ方が増加し、且つ定着してきている事も伸長の一因となっております。また、ネットショップのオンライン販売におきましても、プライベート・ブランドを中心に大幅に売上伸長が続いております。3月に新規開店いたしましたランチ博多店(福岡県福岡市)も、緊急事態宣言に伴う休業要請による長期休店から出遅れ感はございましたが、その後は順調に推移しております。一方で、お客様の感染リスクを高めてしまわない様、セールやイベントの開催を大幅に見直しいたしました。例年、多くのご来店を頂く還元セールや初売りセール等の販売促進策は、従来よりも期間を長めに設定し、「密」になる状況を極力避けてご利用頂ける様な対策を講じました。

その他、既存店改装の見直し等を進め、経費増加を抑制いたしました。

これらの結果、WILD-1事業の営業収益は、136億37百万円(前年同期比23.6%増)、セグメント利益は、21億37百万円(前年同期比51.2%増)となりました。

[専門店事業]

専門店事業の内、業務スーパー店舗におきましては、新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら、通常営業体制に戻っております。「Go Toトラベルキャンペーン」等の景気回復策も、感染者増加傾向により中断されることとなり、宿泊業等での業務需要は厳しい状況が続いておりますが、一方で一般消費者の需要増加は、当初の緊急事態宣言以降から高い水準を維持しており、好業績が続いております。6月に新規開店した業務スーパー小山ひととのや店(栃木県小山市)も想定を上回る業績を上げ、既存の業務スーパー小山店と連携しながら、小山市エリアの業務スーパー商品の安定供給を図ってまいります。

オフハウス店舗におきましては、中止していた出張買取りを徐々に再開しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化する傾向にある事から、出張買取りの依頼件数は低調となっております。また、不要不急の外出自粛が求められた事で、在宅リモート業務の増加や外出機会の減少に繋がり、ブランド品等の新規購入・買替え需要が抑制され、店頭での買取り依頼件数も鈍化しております。一方で、フランチャイザーのネットモールへの全店積極参加により、店舗展開エリア外への販売は徐々に増加しており、効果が出始めております。

これらの結果、専門店事業の営業収益は、92億11百万円(前年同期比16.1%増)、セグメント利益は、7億31百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

[店舗開発事業]

店舗開発事業につきましては、アミューズメント施設が緊急事態宣言解除以降に通常営業に戻り、徐々に回復傾向にあります。また、賃貸施設では、一部賃貸物件の売却を進めた事もあり、賃貸収入は減少いたしました。相対する支払賃料も減少し、業績は概ね計画通りに推移しております。

これらの結果、店舗開発事業の営業収益は、3億23百万円(前年同期比14.8%減)、セグメント利益は、1億22百万円(前年同期比25.9%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末に比べ11億65百万円増加し96億31百万円（前年同期比13.8%増）となりました。主な要因としては、現金及び預金の増加11億51百万円、売掛金の増加2億31百万円及び商品在庫の減少2億20百万円によるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億29百万円増加し192億12百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

有形固定資産は、新規設備投資により1億4百万円増加し153億62百万円となりました。

無形固定資産は、57百万円減少し5億50百万円となりました。

投資その他の資産は、市場価格の上昇により投資有価証券が3億44百万円増加したことから2億82百万円増加し32億99百万円となりました。

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ20億10百万円減少し89億25百万円（前年同期比18.4%減）となりました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の増加2億13百万円、電子記録債務の増加1億71百万円及び未払法人税等の増加4億14百万円の増加要因に対し、短期借入金の減少19億81百万円及び1年内返済予定の長期借入金の減少12億13百万円の減少要因によるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ16億44百万円増加し100億28百万円（前年同期比19.6%増）となりました。主な要因といたしましては、社債の増加4億円、長期借入金の増加11億99百万円の増加要因によるものであります。

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ18億70百万円増加し99億3百万円（前年同期比23.3%増）、自己資本比率は34.1%となり、前連結会計年度末に比べ5.0%増加いたしました。主な要因は、配当金の支払1億21百万円の減少要因に対し、親会社株主に帰属する当期純利益17億95百万円の増加要因によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ11億51百万円増加して、27億70百万円（前年同期比71.1%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べ23億86百万円増加して、35億91百万円（前年同期比198.0%増）となりました。

これは主に、売上債権の増加額2億31百万円及び法人税等の支払額6億77百万円により資金を使用しましたが、税金等調整前当期純利益28億89百万円、減価償却費5億76百万円、たな卸資産の減少額2億19百万円、仕入債務の増加額3億85百万円及び未払消費税の増加額3億1百万円により資金が得られたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ4億86百万円増加して、5億18百万円となりました。

これは主に、敷金及び保証金の回収による収入61百万円等により資金が得られましたが、有形固定資産の取得による支出4億31百万円及び敷金及び保証金の差入による支出1億30百万円により使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ11億49百万円増加して、19億21百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入91億円により資金が得られましたが、短期借入金の純減少額19億81百万円、長期借入金の返済による支出91億13百万円、社債の償還による支出10億円、リース債務の返済による支出2億17百万円、自己株式の取得による支出64百万円及び配当金の支払額1億21百万円により使用したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大が、国内外の経済活動を一変させつつあり、各市場での株価下落や為替相場の乱高下など、短期的な見通しも困難な厳しい経済環境となっております。このような情勢の下、当社グループは地域のお客様の「生活の快適創造」に繋げる体制づくりを推進してまいります。

次期の当社グループの売上高は435億円（当連結会計年度比4.6%増）、営業利益は31億60百万円（当連結会計年度比0.2%増）、経常利益は30億50百万円（当連結会計年度比4.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は18億80百万円（当連結会計年度比4.7%増）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,620,632	2,772,287
売掛金	476,696	708,567
商品	6,078,762	5,857,972
貯蔵品	17,719	19,042
その他	272,645	273,617
貸倒引当金	△96	△111
流動資産合計	8,466,360	9,631,376
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,475,235	13,593,486
減価償却累計額	△9,974,883	△9,929,233
建物及び構築物(純額)	3,500,351	3,664,252
機械装置及び運搬具	5,529	5,529
減価償却累計額	△5,529	△5,529
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	669,120	804,546
減価償却累計額	△553,896	△610,363
工具、器具及び備品(純額)	115,224	194,183
土地	11,067,882	11,067,882
リース資産	804,819	1,005,521
減価償却累計額	△389,372	△581,482
リース資産(純額)	415,447	424,039
建設仮勘定	159,386	12,249
有形固定資産合計	15,258,291	15,362,607
無形固定資産		
投資その他の資産	607,737	550,472
投資有価証券	1,229,512	1,573,903
長期貸付金	307	187
繰延税金資産	123,555	8,318
敷金及び保証金	1,614,130	1,677,168
その他	49,568	39,495
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,017,073	3,299,074
固定資産合計	18,883,102	19,212,154
繰延資産		
社債発行費	4,417	14,443
繰延資産合計	4,417	14,443
資産合計	27,353,880	28,857,974

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,862,824	3,076,716
電子記録債務	944,729	1,116,713
短期借入金	2,170,837	189,635
1年内返済予定の長期借入金	3,339,588	2,126,320
1年内償還予定の社債	—	100,000
リース債務	185,950	185,442
未払法人税等	437,014	851,077
ポイント引当金	291,711	287,482
資産除去債務	7,730	—
その他	695,182	991,867
流動負債合計	10,935,567	8,925,255
固定負債		
社債	500,000	900,000
長期借入金	6,614,244	7,813,683
リース債務	369,459	352,462
役員退職慰労引当金	28,340	28,340
退職給付に係る負債	601,393	622,398
資産除去債務	154,481	197,829
長期預り敷金保証金	116,831	114,261
固定負債合計	8,384,749	10,028,974
負債合計	19,320,317	18,954,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,926,000	1,926,000
資本剰余金	1,864,000	1,864,000
利益剰余金	4,176,757	5,850,775
自己株式	△666,095	△730,216
株主資本合計	7,300,662	8,910,559
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	672,569	918,402
退職給付に係る調整累計額	352	△2,198
その他の包括利益累計額合計	672,922	916,204
新株予約権	59,978	76,980
純資産合計	8,033,563	9,903,744
負債純資産合計	27,353,880	28,857,974

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	36,304,889	41,592,968
売上原価	25,896,642	29,269,015
売上総利益	10,408,246	12,323,952
営業収入	780,569	735,904
営業総利益	11,188,816	13,059,856
販売費及び一般管理費	9,444,132	9,906,182
営業利益	1,744,683	3,153,673
営業外収益		
受取利息	474	442
受取配当金	17,873	22,096
補助金収入	38,469	23,409
受取保険金	4,497	8,321
その他	12,029	5,888
営業外収益合計	73,344	60,158
営業外費用		
支払利息	167,771	134,254
支払手数料	943	147,288
その他	6,166	20,845
営業外費用合計	174,881	302,388
経常利益	1,643,146	2,911,443
特別利益		
固定資産売却益	33,232	8,633
収用補償金	17,846	—
特別利益合計	51,078	8,633
特別損失		
固定資産売却損	5,313	—
固定資産除却損	17,300	19,519
減損損失	123,316	2,310
投資有価証券評価損	13,005	7,879
賃貸借契約解約損	—	919
災害による損失	2,734	—
特別損失合計	161,671	30,629
税金等調整前当期純利益	1,532,553	2,889,446
法人税、住民税及び事業税	614,900	1,081,922
法人税等調整額	△97,976	11,776
法人税等合計	516,923	1,093,698
当期純利益	1,015,629	1,795,748
親会社株主に帰属する当期純利益	1,015,629	1,795,748

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	1,015,629	1,795,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	253,297	245,833
退職給付に係る調整額	859	△2,550
その他の包括利益合計	254,157	243,282
包括利益	1,269,787	2,039,030
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,269,787	2,039,030

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,926,000	1,864,000	3,231,101	△576,900	6,444,201
当期変動額					
剰余金の配当			△69,973		△69,973
親会社株主に帰属する当期純利益			1,015,629		1,015,629
自己株式の取得				△89,195	△89,195
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	945,656	△89,195	856,461
当期末残高	1,926,000	1,864,000	4,176,757	△666,095	7,300,662

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	419,272	△507	418,765	46,008	6,908,974
当期変動額					
剰余金の配当					△69,973
親会社株主に帰属する当期純利益					1,015,629
自己株式の取得					△89,195
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	253,297	859	254,157	13,970	268,127
当期変動額合計	253,297	859	254,157	13,970	1,124,588
当期末残高	672,569	352	672,922	59,978	8,033,563

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,926,000	1,864,000	4,176,757	△666,095	7,300,662
当期変動額					
剰余金の配当			△121,730		△121,730
親会社株主に帰属する当期純利益			1,795,748		1,795,748
自己株式の取得				△64,120	△64,120
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,674,017	△64,120	1,609,896
当期末残高	1,926,000	1,864,000	5,850,775	△730,216	8,910,559

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	672,569	352	672,922	59,978	8,033,563
当期変動額					
剰余金の配当					△121,730
親会社株主に帰属する当期純利益					1,795,748
自己株式の取得					△64,120
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	245,833	△2,550	243,282	17,001	260,283
当期変動額合計	245,833	△2,550	243,282	17,001	1,870,180
当期末残高	918,402	△2,198	916,204	76,980	9,903,744

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,532,553	2,889,446
減価償却費	499,806	576,399
減損損失	123,316	2,310
賃貸借契約解約損益(△は益)	—	919
災害による損失	2,734	—
収用補償金	△17,846	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25	15
ポイント引当金の増減額(△は減少)	13,745	△4,229
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△646	17,336
受取利息及び受取配当金	△18,348	△22,539
支払利息	167,771	134,254
固定資産売却損益(△は益)	△27,918	△8,633
固定資産除却損	17,300	19,519
補助金収入	△38,469	△23,409
投資有価証券評価損益(△は益)	13,005	7,879
売上債権の増減額(△は増加)	△167,007	△231,870
たな卸資産の増減額(△は増加)	△758,156	219,466
仕入債務の増減額(△は減少)	397,105	385,875
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,066	301,861
長期未払金の増減額(△は減少)	△4,320	—
その他の流動負債の増減額(△は減少)	57,661	32,469
その他	49,107	51,135
小計	1,860,439	4,348,209
利息及び配当金の受取額	18,348	22,539
利息の支払額	△163,592	△126,674
法人税等の支払額	△551,125	△677,730
補助金の受取額	41,303	25,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,205,373	3,591,530
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	60,000	—
有形固定資産の取得による支出	△501,636	△431,219
有形固定資産の売却による収入	571,984	15,511
資産除去債務の履行による支出	—	△7,730
無形固定資産の取得による支出	△63,123	△14,209
投資有価証券の取得による支出	△2,038	△1,860
長期貸付金の回収による収入	203	120
敷金及び保証金の差入による支出	△133,574	△130,082
敷金及び保証金の回収による収入	137,618	61,246
預り保証金の返還による支出	△83,270	△9,524
預り保証金の受入による収入	700	4,151
その他	△18,750	△4,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,885	△518,095

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,093,563	△1,981,202
長期借入れによる収入	3,950,000	9,100,000
長期借入金の返済による支出	△3,789,648	△9,113,829
社債の発行による収入	494,110	1,476,312
社債の償還による支出	—	△1,000,000
リース債務の返済による支出	△173,763	△217,534
自己株式の取得による支出	△89,195	△64,120
配当金の支払額	△70,073	△121,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	△772,133	△1,921,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	73
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	401,358	1,151,655
現金及び現金同等物の期首残高	1,217,273	1,618,632
現金及び現金同等物の期末残高	1,618,632	2,770,287

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業については、グループの各事業会社が取り扱う商品・サービスについての事業展開・戦略を立案し、事業活動を行っております。

従って、当社は事業本部を基礎とした商品・サービス別セグメントから構成されており「ホームセンター事業」、「WILD-1事業」、「専門店事業」及び「店舗開発事業」を報告セグメントとしております。

「ホームセンター事業」は、ホームセンターの経営をしております。「WILD-1事業」はアウトドアライフ用品の専門店を経営しております。「専門店事業」は、主にフランチャイズ契約によるリユース商品販売のオフハウス及び業務用食品等の販売の業務スーパー並びに飲食店の経営をしております。「店舗開発事業」は、不動産賃貸管理及びアミューズメント施設の経営をしております。

2 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価基準を除き、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格や仕入原価に基づいております。

3 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額(注)3
	ホームセンタ ー	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	17,713,703	11,032,240	7,935,085	379,993	37,061,022	24,435	37,085,458	—	37,085,458
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	13,068	13,068	57,600	70,668	△70,668	—
計	17,713,703	11,032,240	7,935,085	393,061	37,074,090	82,035	37,156,126	△70,668	37,085,458
セグメント利益	425,274	1,413,187	634,593	165,986	2,639,042	19,440	2,658,483	△913,799	1,744,683
セグメント資産	12,818,630	4,595,110	1,471,513	673,669	19,558,924	177,489	19,736,414	7,617,466	27,353,880
その他の項目									
減価償却費	185,304	135,657	60,391	22,574	403,928	10,492	414,420	85,386	499,806
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	382,071	309,805	126,374	18,733	836,985	—	836,985	94,200	931,186

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△913,799千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△913,799千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額7,617,466千円は、全社の項目に含めた全社資産であり、主に親会社での長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額94,200千円は、本社の設備投資額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額(注)3
	ホームセンタ ー	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	19,128,826	13,637,294	9,211,383	323,881	42,301,387	27,485	42,328,872	—	42,328,872
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	13,068	13,068	57,600	70,668	△70,668	—
計	19,128,826	13,637,294	9,211,383	336,949	42,314,455	85,085	42,399,540	△70,668	42,328,872
セグメント利益	1,093,545	2,137,015	731,384	122,960	4,084,906	22,948	4,107,855	△954,181	3,153,673
セグメント資産	12,721,270	4,531,113	1,564,339	720,542	19,537,265	166,441	19,703,707	9,154,266	28,857,974
その他の項目									
減価償却費	210,792	153,748	88,019	23,072	475,632	10,458	486,091	90,307	576,399
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	281,923	225,731	193,477	31,206	732,339	—	732,339	58,342	790,682

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△954,181千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△954,181千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額9,154,266千円は、全社の項目に含めた全社資産であり、主に親会社での長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額58,342千円は、本社の設備投資額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が無いため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が無いため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホームセンター	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
減損損失	114,425	—	8,890	—	123,316	—	123,316	—	123,316

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	ホームセンター	WILD-1	専門店	店舗開発	計				
減損損失	1,016	—	1,294	—	2,310	—	2,310	—	2,310

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	1,145円85銭	1,416円83銭
1株当たり当期純利益	145円39銭	258円24銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	143円70銭	254円90銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	8,033,563	9,903,744
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	59,978	76,980
(うち新株予約権(千円))	(59,978)	(76,980)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,973,584	9,826,763
普通株式の発行済株式数(株)	8,050,000	8,050,000
普通株式の自己株式数(株)	1,091,335	1,114,251
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	6,958,665	6,935,749

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり当期純利益		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,015,629	1,795,748
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,015,629	1,795,748
普通株式の期中平均株式数(株)	6,985,460	6,953,718
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	(—)	(—)
普通株式増加数	82,239	91,257
(うち新株予約権(株))	(82,239)	(91,257)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,552,565	2,704,805
売掛金	476,696	708,567
商品	6,078,762	5,857,972
貯蔵品	17,719	19,042
前渡金	15,726	12,632
前払費用	184,506	186,810
1年内回収予定の差入保証金	34,188	39,984
その他	42,109	38,079
貸倒引当金	△96	△111
流動資産合計	8,402,178	9,567,784
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,096,743	3,231,349
構築物	310,805	350,559
機械及び装置	0	0
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	115,224	194,183
土地	11,065,499	11,065,499
リース資産	415,447	424,039
建設仮勘定	159,386	12,249
有形固定資産合計	15,163,105	15,277,880
無形固定資産		
借地権	411,350	411,350
商標権	6,302	5,278
ソフトウェア	118,245	76,787
リース資産	50,327	35,656
その他	21,510	21,399
無形固定資産合計	607,737	550,472
投資その他の資産		
投資有価証券	1,229,512	1,573,903
関係会社株式	50,000	50,000
長期前払費用	14,004	2,161
繰延税金資産	123,709	7,355
敷金及び保証金	1,629,130	1,692,168
その他	35,771	37,422
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,082,128	3,363,011
固定資産合計	18,852,971	19,191,364
繰延資産		
社債発行費	4,417	14,443
繰延資産合計	4,417	14,443
資産合計	27,259,567	28,773,591

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	406,042	355,103
買掛金	2,456,782	2,721,613
電子記録債務	944,729	1,116,713
短期借入金	2,170,837	189,635
1年内返済予定の長期借入金	3,319,548	2,106,280
1年内償還予定の社債	—	100,000
リース債務	185,950	185,442
未払金	18,654	31,663
未払費用	404,610	430,967
未払法人税等	434,755	847,994
未払消費税等	140,168	441,405
前受金	26,703	32,233
預り金	20,121	21,980
ポイント引当金	291,711	287,482
資産除去債務	7,730	—
その他	81,361	30,258
流動負債合計	10,909,706	8,898,772
固定負債		
社債	500,000	900,000
長期借入金	6,591,094	7,810,573
リース債務	369,459	352,462
退職給付引当金	601,900	619,237
役員退職慰労引当金	28,340	28,340
資産除去債務	154,481	197,829
長期預り敷金保証金	131,981	129,411
固定負債合計	8,377,256	10,037,853
負債合計	19,286,962	18,936,626

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当事業年度 (2021年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,926,000	1,926,000
資本剰余金		
資本準備金	1,864,000	1,864,000
資本剰余金合計	1,864,000	1,864,000
利益剰余金		
利益準備金	199,240	199,240
その他利益剰余金		
別途積立金	300,000	300,000
繰越利益剰余金	3,616,911	5,282,558
利益剰余金合計	4,116,151	5,781,798
自己株式	△666,095	△730,216
株主資本合計	7,240,055	8,841,581
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	672,569	918,402
評価・換算差額等合計	672,569	918,402
新株予約権	59,978	76,980
純資産合計	7,972,604	9,836,965
負債純資産合計	27,259,567	28,773,591

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	36,286,890	41,574,509
売上原価	25,896,642	29,269,015
売上総利益	10,390,247	12,305,493
営業収入	794,292	749,627
営業総利益	11,184,540	13,055,120
販売費及び一般管理費	9,452,205	9,914,714
営業利益	1,732,334	3,140,406
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,346	22,537
補助金収入	38,469	23,409
受取保険金	4,497	8,321
その他	11,972	5,832
営業外収益合計	73,285	60,100
営業外費用		
支払利息	167,506	134,087
支払手数料	943	147,288
その他	6,166	20,845
営業外費用合計	174,616	302,221
経常利益	1,631,004	2,898,285
特別利益		
固定資産売却益	33,232	8,633
収用補償金	17,846	—
特別利益合計	51,078	8,633
特別損失		
固定資産売却損	5,313	—
固定資産除却損	17,300	19,519
減損損失	123,316	2,310
投資有価証券評価損	13,005	7,879
賃貸借契約解約損	—	919
災害による損失	2,734	—
特別損失合計	161,671	30,629
税引前当期純利益	1,520,411	2,876,288
法人税、住民税及び事業税	610,682	1,077,134
法人税等調整額	△97,976	11,776
法人税等合計	512,706	1,088,911
当期純利益	1,007,705	1,787,377

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,926,000	1,864,000	1,864,000	199,240	300,000	2,679,178	3,178,418
当期変動額							
剰余金の配当						△69,973	△69,973
当期純利益						1,007,705	1,007,705
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	937,732	937,732
当期末残高	1,926,000	1,864,000	1,864,000	199,240	300,000	3,616,911	4,116,151

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△576,900	6,391,518	419,272	419,272	46,008	6,856,799
当期変動額						
剰余金の配当		△69,973				△69,973
当期純利益		1,007,705				1,007,705
自己株式の取得	△89,195	△89,195				△89,195
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			253,297	253,297	13,970	267,267
当期変動額合計	△89,195	848,537	253,297	253,297	13,970	1,115,804
当期末残高	△666,095	7,240,055	672,569	672,569	59,978	7,972,604

当事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	別途積立金	
当期首残高	1,926,000	1,864,000	1,864,000	199,240	300,000	3,616,911	4,116,151
当期変動額							
剰余金の配当						△121,730	△121,730
当期純利益						1,787,377	1,787,377
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,665,646	1,665,646
当期末残高	1,926,000	1,864,000	1,864,000	199,240	300,000	5,282,558	5,781,798

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△666,095	7,240,055	672,569	672,569	59,978	7,972,604
当期変動額						
剰余金の配当		△121,730				△121,730
当期純利益		1,787,377				1,787,377
自己株式の取得	△64,120	△64,120				△64,120
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			245,833	245,833	17,001	262,834
当期変動額合計	△64,120	1,601,526	245,833	245,833	17,001	1,864,360
当期末残高	△730,216	8,841,581	918,402	918,402	76,980	9,836,965

5. その他

(1) 販売及び仕入の状況

①販売状況

項 目	前事業年度 自 2019年3月1日 至 2020年2月29日		当事業年度 自 2020年3月1日 至 2021年2月28日		比較増 (△は減)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
ホームセンター					
D I Y用品	8,434,479	23.2	9,163,451	22.0	728,972
家庭用品	4,129,298	11.4	4,549,646	11.0	420,347
カー・レジャー用品	4,850,064	13.4	5,089,224	12.2	239,160
計	17,413,842	48.0	18,802,323	45.2	1,388,480
WILD-1	10,946,112	30.2	13,570,013	32.6	2,623,901
食品販売	6,624,219	18.3	8,094,465	19.5	1,470,246
リユース	1,137,724	3.1	976,895	2.4	△160,828
飲食	164,991	0.4	130,811	0.3	△34,180
合計	36,286,890	100.0	41,574,509	100.0	5,287,618

②仕入状況

項 目	前事業年度 自 2019年3月1日 至 2020年2月29日		当事業年度 自 2020年3月1日 至 2021年2月28日		比較増 (△は減)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)
ホームセンター					
D I Y用品	6,495,467	24.4	6,717,166	23.1	221,698
家庭用品	3,120,299	11.7	3,350,481	11.5	230,181
カー・レジャー用品	3,587,402	13.5	3,672,225	12.7	84,823
計	13,203,170	49.6	13,739,873	47.3	536,703
WILD-1	7,700,570	28.9	8,519,191	29.3	818,620
食品販売	5,232,095	19.6	6,391,405	22.0	1,159,310
リユース	458,912	1.7	348,084	1.2	△110,828
飲食	61,905	0.2	49,672	0.2	△12,233
合計	26,656,653	100.0	29,048,226	100.0	2,391,572

(注) 1 商品区分の内訳は、次のとおりであります。

- (1) D I Y用品……………(素材、金物、エクステリア、植物、園芸用品、住設機器 等)
- (2) 家庭用品……………(日用品、家庭用品、インテリア、菓子食品 等)
- (3) カー・レジャー用品……………(カー用品、ペット用品、文具、スポーツレジャー用品、自転車 等)
- (4) WILD-1……………(アウトドア用品)
- (5) 食品販売……………(業務用食材等)
- (6) リユース……………(リユース商品)
- (7) 飲食……………(飲食店)

- 2 販売・仕入数量については、取扱商品が多種多様で表示が困難なため、記載を省略しております。
- 3 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
- 4 上記の金額には、消費税等を含んでおりません。

(2) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2021年5月20日付予定)

1. 新任取締役候補

取締役 村山 和弘 (現 執行役員経理部長)

2. 退任予定取締役

該当事項はありません。